

しまねの森林



SHIMANE no MORI

No.60

令和4年12月
通巻300号



▲ 「2022 しまねの森林」 フォトコンテスト最優秀作品 「手の入った森」

森林のトピックス

- 1 神々の国しまねの木
展示・商談会
2022を開催！**
島根県林業課木材振興室
..... P2, 3
- 2 我が社の魅力向上
～仁多郡森林組合～**
島根県林業課林政企画グループ
..... P4, 5
- 3 林業就業相談
バスツアー開催！**
島根県林業課
森林組合・担い手育成グループ
..... P8
- 4 森林の研究**
島根県におけるニホンザルの
生息実態調査から
島根県中山間地域研究センター
鳥獣対策科
..... P9

インフォメーション

- 県民の森へ行こう**
(12～3月のイベント情報)
..... P10
- 2023 「しまねの森林」
フォトコンテスト作品募集**
..... P11
- 現地フラッシュ**
..... P12

特集

**2022 「しまねの森林」
フォトコンテスト結果発表 … P6,7**



神々の国しまねの木 展示・商談会 2022を開催！



1. 県独自展示会を開催しました

令和4年10月7日にあべのハルカス（大阪市）の25階会議室において「神々の国しまねの木展示・商談会2022」を開催しました。この展示・商談会は平成24年に発足した「木材製品県外出荷しまね事業者連合」の取り組みで、県内の製材工場等が生産、販売する木材製品を関西圏のメーカーや工務店等へ売り込むことを目的としています。県独自の展示会としては平成28年度以来6年ぶりとなる開催でしたが、当日は関西地方を中心にメーカーや工務店、建築士、行政関係者など100名を超える来場がありました。

展示商談会には県内7つの製材工場等が出展し、新商品や主力商品を出展しました。来場者は実際の製品を見たり、触れたりしながら出展者と対面方式で商談を行いました。

また、午後からは犬島精錬所美術館（岡山）や六甲枝垂れ（神戸市）、おりづるタワー（広島市）を手掛けた建築家の三分一博志氏を講師に講演会も開催しました。講演では、設計へのアプローチ方法や周辺環境の研究における考え方、現在取り組んでいる直島（香川県）での島根県産材の活用などの取り組みの紹介がありました。



2. 常設展示好評です

本誌 No.55 でも紹介しましたが、令和 2 年 8 月より、大阪市とアジア太平洋トレードセンター株式会社が運営する総合展示場「ATC 輸入住宅促進センター (IHPC)」内に開設されたショールーム「WOOD MEETS」において、島根県産木材製品の常設展示を実施しています。

このショールームには、島根県を含め 8 県が木材製品を展示中で、この常設展示場を活用した個別商談や企業間交流も行われており、県外企業と複数の商談がまとまっています。また、今後も新商品等を順次展示する予定です。

【場 所】

アジア太平洋トレードセンター IHPC
(大阪市住之江区南港北 2-1-10
ATC ビル ITM 棟 9F)

休 館 日：水曜日、年末年始など
営業時間：10:00～17:30
(受付終了 17:00)

※ご来館の際は、
事前にご予約ください

HPはこちら



【出展者】13社

渡部製材所、飯石森林組合、(株)出雲木材市場、須山木材(株)、竹下木材(有)、(有)石東林業商会、迦摩林業(株)、(有)日高林産、(有)平和木工、(株)佐々木馬一商店、隠岐島木材業製材業協同組合、(有)野口木材店、(公財)島根県西部山村振興財団

【展示商品】

ヒノキや地松、広葉樹のフローリング、テーブル、イス、ベッド、行灯、ウッドデッキ、焼杉など

森林の明るい未来に貢献する



●島根県森林技術ボランティアサポート制度 第1号登録団体

島根県森林土木技術協会

島根県森林土木技術協会

発表

〒699-0403 島根県松江市宍道町西来待2570-1 (株)日本海技術コンサルタンツ内
TEL (0852) 66-3680 FAX (0852) 66-3342

我が社の魅力向上 ～仁多郡森林組合～

林業事業体の魅力をより一層向上させるため、「労働条件・就労環境の改善」「新規就業者確保の促進」「事業拡大や収益性の向上」などに積極的に取り組む意欲ある林業事業体を県が魅力向上プログラムへ登録し、官民一体となって取組を推進しています。今回は、職員の健康づくりと山で安全に作業するための取組に熱心な仁多郡森林組合をご紹介します！

働きやすい職場づくり

●健康経営優良法人認定

仁多郡森林組合は奥出雲町では6社しか認定を受けていない健康経営優良法人のひとつ！

認定には職員の健康のための取組などの条件があり、実施した取組の評価や改善も必要となります。

2017年からほぼ毎年認定を受け続けていて、健康づくりへの意識の高さが伺えます。



健康優良法人の認定証

●健康づくりへの取組

毎年の職員の健康診断の結果などを参考にして、健康に関する講習会を開催されています。

職員の興味のある分野の講師を招待して実施することもあり、今年はカイロプラクティックを体験！

ちなみに健康診断の結果が良くなかった場合は再検査の予約までフォロー！



職員に聞いた！仁多郡森林組合のイイところ

ベテラン職員に聞く！現場はどんな雰囲気？

仕事のことについては、時には厳しく話し合うこともあります。普段は和気藹々と冗談を言い合ったり、雰囲気の明るい職場です！

若手職員に期待することは？

所有者の方から預かった山の本木に対して敬意を持って作業して欲しい。あとは次の後輩を育てられる人材へ成長してほしいと思っています。

今後の目標は？

とにかくケガがないのが一番！若い人に来てもらえるような職場にしたいです。



林産班班長の北村さん

若手職員に聞く！どんな仕事をしている？

山でチェーンソーを使って伐倒作業をしています。

実際に働いてみた感想は？

体力的にはしんどいこともありますが、大径木を伐採をしたときには自身のスキルアップを感じることができました。

組合の取組で良い点は？

伐倒競技会で他の班の作業を見る機会があり、とても勉強になりました。自分ももっとスキルアップしていきたいと思っています！



経験2年目の若手職員 稲田さん(30) 結婚相手募集中!!

紙でできた「カートカン」が、エコな飲料容器として注目されています。

SUSTAINABLE GOALS

持続可能な社会の実現に向け、「脱プラスチック」の取り組みが求められています。

紙製飲料容器「カートカン」は地球温暖化防止に貢献できる容器です。

※1 「間伐材マーク」は間伐材を利用した製品であることを表示し、間伐や間伐材利用の重要性などを広くアピールします。
 ※2 カートカンは、売り上げの一部を「緑の募金」に寄付しています。このお金は森林整備を行うボランティア団体などの活動資金として活用されます。

ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>

その他取組・事業紹介（チェーンソー伐倒競技など）

●チェーンソー伐倒競技会

▼毎年、11月頃に山での安全作業を促進するため、チェーンソーを用いた伐倒競技会や目立ての講習会が独自に行われています。



▲伐倒競技会では事務職員も混じってチームを組み、各審査項目の合計点を競い、優勝チームには豪華な副賞が贈られました。

●こんな仕事もしています！



▲仁多郡森林組合では林産・育林・造林だけでなく木質チップの生産も行っており、地域の温泉や発電施設で利用されています！

●目立て講習会



◀安全な作業のためにはチェーンソーの切れ味が大切！ということで作業員で揃ってチェーンソーの目立てが行われました。試し伐りもしながら、入念に仕事道具の手入れをしています。

仁多郡森林組合のこれから

●今後の展開

安全と健康を第一にしながら、雰囲気良く楽しく働くことのできる職場づくりを頑張っています！

私たちと一緒に働いてくれる人を待っています！



仁多郡森林組合の詳細についてはこちらもご覧ください↑

取材班より

仕事は真面目に、健康づくりや伐倒競技会など全職員で楽しみながら取り組んでいる仁多郡森林組合の今後の活躍に期待です！

豊かな森を活かし地域に貢献する

島根県素材流通協同組合

〒699-2837 江津市松川町上河戸390-22 TEL:0855-55-0840 FAX:0855-55-0841
E-mail:shimanesoryuukyou@aioros.ocn.ne.jp

2022 「しまねの森林」フォト

最優秀賞



「手の入った森」(安来市) 真砂 昇平さん

○車で走っている時、枝打ち、間伐され手入れのされている森林を見つ
け中に分け入ると実にすがすがしく、寝っ転がり天を仰ぎ撮影、その
後深呼吸。
気持ちの良かったことを覚えています。この度はありがとうございます。

▶枝打ちの跡も観察できる針葉樹林、下から上に真っ直ぐ伸びた樹林
の梢は一点に集まり見る人の気持ちをも引き寄せる効果があります。
木々の美しさを最大限に引き出した着眼点を評価しました。

毎年恒例となりました「しまねの森林」
フォトコンテスト。今年は県内外31名
の方々から72点の応募がありました。
その中から選ばれた入賞作品8点を発表
します。

「タイトル」(撮影場所)
○受賞者コメント
▶審査委員コメント

優秀賞



「森林と食の共存」(飯南町)
村川 香織さん

○この森林は古代から今へと続く食との共存を感じ
させる静寂な空間でした。

▶樹林とほだ木のハーモニーが素晴らしい。美しく
清々しい作品になりました。

優秀賞

「重機伐採」(津和野町)
来栖 旬男さん



○整備された美しい山林の中で重機が見事に
伐木・集積などする様は感動でした。受賞
出来て大変うれしいです。

▶杉林の機械による伐採の様子を身近に感じ
させる作品です。重機による効率の良い作
業は、一般には見る機会が少ない現場です。
長さの揃った木の切り口も、機械ならではの
鋭さがあり、伐採現場を上手く捉えた作
品です。

講評

今年も異常な天候が日本列島を駆け抜
けて行きました。日本列島を包む熱波の
夏、想像を絶する豪雨は、日本列島を襲つ
た数々の台風をもたらしました。
これ等、気候変動の森林に与える影響
は、どの様な形で表れてくるのか、美し
い彩り豊かな四季の山々が変わり行け
ば、人々の生活や文化にも与える影響は
大きいと思うこの頃です。

コンテスト結果発表!

入賞作品展示のお知らせ

【島根県立図書館 1階ホール】

12月1日~12月27日

▼山陰の雪はダンペラ雪(牡丹雪)が多い。小さい雪同士が付着しながら降る雪で、絵の中や版画にもしばしば登場します。すつくと立つ杉の若木に、寄り添うように生えているのは、西日本に存在する野生種のビワの木でしょうか。音のない世界の美しい作品です。

○雪の舞う森林に、一瞬の日照しが差し込み、若木の姿を浮かび上がらせました。

審査委員特別賞

「雪舞う森林」(雲南市)

門脇 正晃さん



▼杉の老木が並ぶこの地は、雲南市掛合町に在って、周囲には照葉樹林も広がり、さらに落差40mにも及ぶ龍頭ヶ滝も存在する県立自然公園です。この階段は滝に続く道、杉の巨木群を生かした迫力ある作品になりました。

○龍頭ヶ滝に向う時には思わなかったけど、帰る途中に見上げる大木は、地球の大きさと強さを感じました。

入選

「大樹の力」(雲南市) 村川 節秀さん



入選

「憩いの団」(松江市) 矢田 光さん

○林業の迫力を肌で感じた一方で、木に腰を下ろして揃って談笑する様子が印象的でした。入選に選んでいただき嬉しく思います。

▶伐採したばかりの木材に腰を下ろし、話し合いをする作業員の方々。憩いといえども危険を伴う作業の合間、後ろ姿の三人も、正面の二人も、緊張感を保持したままで、話し合いに臨んでいる様子が見えます。



入選

「人々と共に94年」

竹下 朗さん (松江市)



○諸手船神事の祭礼の様子です。社の梁や柱がとても立派なので驚きました。建てられてから94年間もの長きにわたり拝殿を支えていることを知り、一本一本の木の生命力や力強さを感じさせられました。

▶美保神社拝殿修繕工事の落慶の様態でしょう。94年の時を経て、柱と梁の一部が交換された様子が見て取れます。揃いの袴を着け、居並ぶのは氏子の皆様方でしょうか。歴史を感じさせる貴重なひとコマです。

入選

「桜シャワー」

道信 啓子さん (益田市)



○桜が降りそそぐ下に花好きな母は森林浴を一杯にあび酔いしていました。

▶山の麓の一群の桜と菜の花、ここは世俗を離れた別天地のように思われます。人物の配置も、また表情もよく草木共に春を謳歌している楽しい作品です。

しまねの森が支えるエネルギー。



松江バイオマス発電株式会社

〒690-0832 島根県松江市大井町899番地7号 TEL 0852-39-0391 FAX 0852-39-0392

「神々の国しまね」 林業就業相談 バスツアー（西部会場）を開催しました！

10月27日（木）～28日（金）の2日間、島根県西部を中心としたバスツアーを開催し、県外から3名、県内から2名の計5名の参加がありました。

ツアーではチェーンソーの操作体験、伐採現場の見学、林業機械の操作体験、UIターナー者との意見交換などを行いました。

ツアーの様子



チェーンソーの操作体験



伐採現場の見学



林業機械の操作説明



UIターナー者との意見交換

ツアー参加の皆様からは「実体験ができて良かった」「現場の生の声が聞いて良かった」「島根の林業のことをよく知れた」などの感想をいただきました。

1人でも多くの方が島根の林業に就業していただけることを期待します。



島根県におけるニホンザルの生息実態調査から

島根県中山間地域研究センター 鳥獣対策科

1. はじめに

本県におけるニホンザル（以下、「サル」という。）は、隠岐諸島を除くほぼ全域に分布しており、農林作物等に被害を与えています。1989年から2007年までに実施した6回にわたる聞き取り調査からは、県東部、中央部および西部の地域の中で、集中してサルの群れが分布する地域を認めました。直近の5年間の被害報告では、原木シイタケや農作物等の被害額は増加傾向にあります。

このたび、サルの生息実態を把握するため、2021年度にサルの群れ等の調査を実施しましたので、その一部を紹介します。

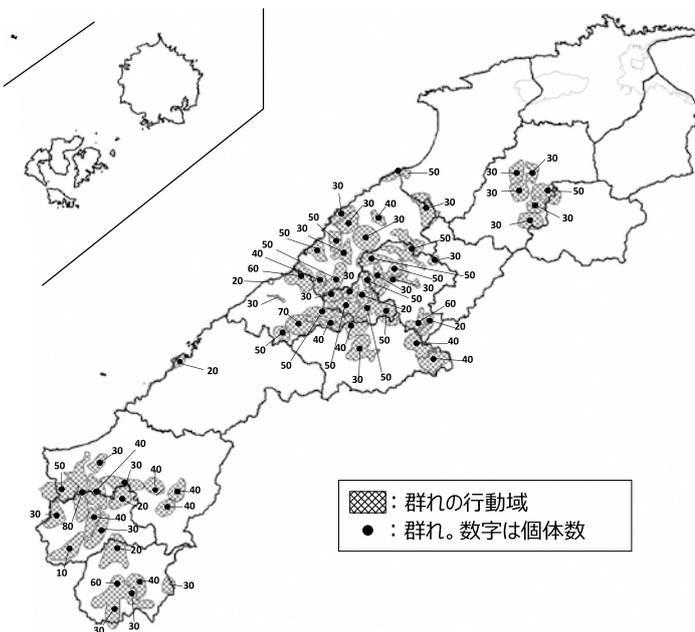


図1 2021年度調査の群れの分布図

2. 調査方法

2021年8月からサルの群れの生息情報のあった13市町において、鳥獣保護管理員、猟友会員などを対象に、群れ数、個体数、群れの行動域および被害状況などについて、聞き取り調査を行いました。

3. 調査結果（群れの分布と個体数）

群れの分布は、2007年度調査の10市町から13市町に拡大し、新たに3市町でサルの群れを確認しました。群れ数と個体数は、2007年度調査時の「約49群れ、1,730頭」から、「約63群れ、2,410頭」へと増加しました（表1、図1）。各群れの頭数は10～80頭、平均38頭で、多くは30～50頭で構成されていました。

表1 前回調査との群れ数等の比較

	2007年度調査	2021年度調査
群れ分布市町数	10	13
群れ数	49	63
個体数	1,730	2,410

新たにサルの群れを確認した3市町について、出雲市は旧多伎町と旧大田市にまたがる1群れを、飯南町は旧頓原町と旧邑智町にまたがる1群れを新たに確認しました。奥出雲町は、旧木次町の1群れが隣接した旧仁多町に侵入した群れでした。

また、浜田市においては、旧旭町の群れが確認されなくなった一方で、旧浜田市に新たな1群れを確認しました（図2）。

前回調査でサルの分布が認められた市町の多くでは、群れの行動域の拡大、新たな群れの形成などが確認されました。

被害状況や対策状況を含めた詳細は、研究報告に掲載します。

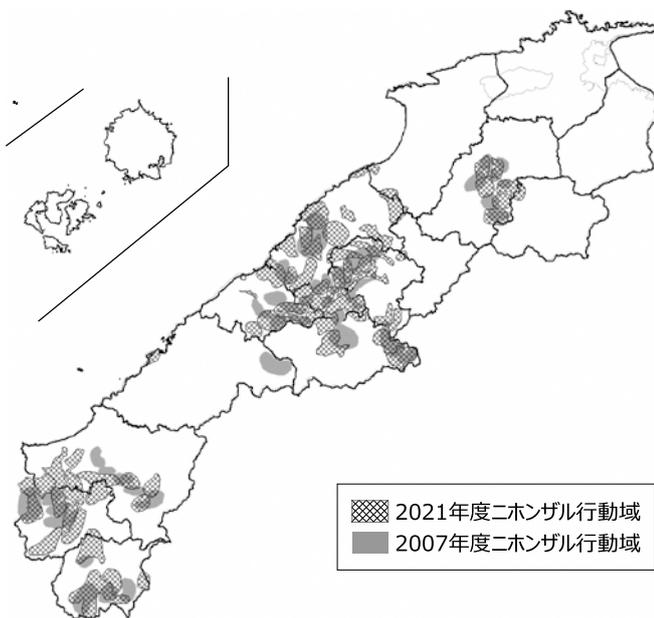


図2 2007年度調査の群れの行動域との比較

県民の森へ行こう!

県民の森では登山、木工教室等各種イベントを開催しています。自然や森とのふれあいの楽しさ、木の温もりを感じてください。

12月~3月の
イベント情報

令和5年2月18日(土)

- ◆ スノーシューで残雪の森を歩こう
9:30 県民の森木工室集合

3月5日(日)

- ◆ 雪アート作りと究極の焼き芋
- ◆ 木でハンカチを染める
10:00 県民の森木工室集合

申し込み先

島根県立ふるさと森林公園
学習展示館
TEL 0852-66-3586
(各開催日の1ヶ月前より受付)

※新型コロナウイルス感染症の状況により、変更が生じる場合があります。

緑の募金
島根県緑化推進委員会
〒690-0886 松江市母衣町55 島根県林業会館内
TEL (0852) 21-8049 FAX (0852) 21-8231

森林に
「あなたの思い」
届けます!

**賛助会員を
募集しています**

年会費
(団体) 1口...10,000円から
(個人) 1口... 2,000円から

緑の募金や賛助会費は、県内小中学校での緑の少年団活動や地域の緑化活動などに役立てられます。

農林中央金庫 中国営業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL (086) 222-0724

除草はおまかせ下さい!

竹類に効果抜群です!

○ **テソレート**
非農耕地用除草剤

日本カーリット株式会社
九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
TEL (092) 473-6521
FAX (092) 451-8195

クズ株処理剤

○ **クズコロシ** 液剤

1株一ワンプッシュ 経済的
有限会社 野津善助商店
本社 島根県松江市東出雲町錦浜 583-10
TEL (0852) 53-0670(代)
FAX (0852) 53-0674
E-mail : notsu@tx.miracle.ne.jp

森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター (公益社団法人 島根県林業公社)

松江市黒田町432番地1 (島根県土地改良会館3F)
TEL:0852-32-0253 FAX:0852-21-4375 E-mail:shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp
URL:https://woodjob-shimane.info/



木質バイオマス発電事業で

『地域経済の活性化』と『地球にやさしい環境』を創ります

合同会社しまね森林発電

〒699-2837 島根県江津市松川町上河戸390-22
TEL : 0855-55-3420 http://simane-fg.co.jp



島根県建築士会

しまね木造塾

県産材の利活用おうえん隊
コアスタッフ一同

建築設計事務所 鮎屋工房 (安来市)
蔵本総建コンサルタント (松江市)
コクーン設計舎 (松江市)
田中まさこ建築設計室 (松江市)

ナガセミキ建築設計事務所 (松江市)
宇田川孝浩建築設計事務所 (興出雲町)
村上建築設計事務所 (雲南市)
宇佐美建築設計室 (出雲市)

(有)渡邊建築工房 (大田市)
中村建築設計事務所 (邑南町)
福岡優子建築設計事務所 (美郷町)
一級建築士 福田 勝 (益田市)

2023

『しまねの森林』 フォトコンテスト募集要項

2023しまねの森林フォトコンテスト | 検索

■募集テーマ 「しまねの森林と木材」

島根県の「伐って・使って・植えて・育てる」循環型林業を象徴する風景、県民参加による森づくり、森と人とのふれあい、県産木材を使った建築物や木材製品、木材と人とのふれあいなど、あなたが見つけた「しまねの森林」や「木材の魅力」を写真に撮ってご応募ください。

■応募作品

1人5点までご応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。(組写真不可、デジタル写真可、合成等のデータ処理は不可)

■写真サイズ

2Lサイズ～A3サイズとします。
(台紙貼り付け不可)

■応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロハンテープでとめてご応募下さい。

■応募締切

令和5年7月31日(月) 当日消印有効

■応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
島根県林業課林政企画グループ
TEL 0852-22-5170

■表彰

最優秀賞 1点(賞状・賞金3万円)
優秀賞 2点(賞状・賞金1万円)
審査委員特別賞 1点(賞状・図書カード5千円)
入選 4点(賞状・図書カード5千円)
※一応募者につき受賞は一点とします。

■審査・発表

主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。入賞作品は林業課HP及び森林・林業総合情報誌「しまねの森林」No63(令和5年12月発行予定)の誌面に掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

■応募上の注意

- ◆人物を被写体とする場合、応募に際しては必ず本人の承諾を得て下さい。
- ◆応募作品の著作権(著作権法第27条及び28条を含む)は主催者に帰属します。また、入賞作品及び別途提供を依頼する作品については使用した画像データ(CD-Rなどのメディア)を提出して頂きます。
- ◆応募作品は原則として返却しませんが、返信用封筒(切手貼付、宛名明記)同封の返却希望者には、審査終了後返却します。(入賞作品は返却しません)
- ◆入賞作品及び本委員会が別途提供を依頼した作品は各種広報に使用します。
- ◆入賞者の氏名を公表しますが、それ以外の応募用紙に記載された個人情報、当コンテストにのみ使用し、その他の目的には一切使用しません。
- ◆撮影場所の住所や山の名前が不明で記入が困難な場合、島根県内であるとわかる情報を記入してください。
(例)〇〇神社参道、〇〇滝、(県内イベント名)開催中撮影、建物の名前など。)
- ◆**県外で撮影した写真と判明した場合、入賞を取り消します。**

■主催 「しまねの森林」発行委員会

☆こちらの募集要項は、島根県農林水産部林業課HPから印刷できます☆

2023「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

フリガナ		フリガナ	
作品 タイトル		氏名	
電話番号	年齢	才	撮影場所
住所			撮影日
			年 月 日
			返却希望
			有 ・ 無

※返却希望の場合は返信用封筒(切手、宛名明記)必須



森林循環型農業として日本農業遺産に認定

大きくて、美味しい椎茸「雲太」

奥出雲きのこグループ

有限会社 奥出雲椎茸

島根県仁多郡奥出雲町三沢98-3
TEL 0854-54-2150

株式会社 舞茸奥出雲

島根県仁多郡奥出雲町八川889-2
TEL 0854-52-0017

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 井上 政吾

本社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎(0852)21-6222

営業所 鳥取、松江、益田、津山、三次

緑をはぐくみ 水をつくる

島根県水源林造林協議会

〒690-0886 松江市母衣町55番地

電話 (0852)24-1092

FAX (0852)31-8606

e-mail:kenshin-honkai@m1.izumo.ne.jp

森林を守ろう!

山陰ネットワーク会議

山陰両県のボランティア団体やNPO法人が
森林保全の輪を広げる活動を行っています

Since 2006

事務局：山陰合同銀行地域振興部内 TEL：0852-55-1820

ホームページアドレス <https://www.gogin.co.jp/about/csr/forest/mori-sanin/>

緑化メンテナンス・野生動物害防除のパイオニアとして活躍しています。

正和商事株式会社

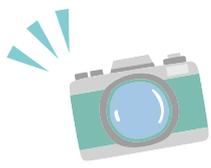
北九州市小倉北区上富野 1-4-1-2 B1
TEL：093-511-0115 FAX：093-511-0116



フレノック粒剤 / サイトロンフレノック微粒剤



シカ防除ネット / バタサクフェンス / 箱わな



広域

林業・鳥獣技術職員新任者
研修を開催 ～測量等の実習～

と き：令和4年11月9日(月)
と ころ：飯南町 県有林



県庁林業課

松江

「松江農林高校」林業体験
学習を開催しました!

と き：令和4年11月2日(水)
と ころ：仁多郡奥出雲町



東部農林水産振興センター

https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/toubu_norin/ringyo/blog_cms/

雲南

技術力の高い「ザ・モリ」の養成を
目指し伐木造材技術向上研修会を開催!

と き：令和4年10月17日(月)～18日(火)
と ころ：グリーンパワーうんなん、雲南市有林



東部農林水産振興センター雲南事務所

<https://blog.goo.ne.jp/f-kisuki>

出雲

県産木材新商品を開発中。
試作品を大阪での
展示・商談会に出展!
(出雲木材市場、須山木材)

と き：令和4年10月7日(金)
と ころ：大阪市阿倍野区 あべのハルカス



東部農林水産振興センター出雲事務所

<https://blog.goo.ne.jp/f-izumo>

県央

管内林業関係者と高校教諭等が集まり
「森の担い手セミナー」を開催しました。

と き：令和4年10月20日(木)
と ころ：西部農林水産振興センター県央事務所



西部農林水産振興センター県央事務所

https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

浜田

森林作業道研修会を
開催しました!

と き：令和4年9月29日(木)～30日(金)
と ころ：浜田市弥栄町地内



西部農林水産振興センター

https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

益田

町有林主伐に向けた
現地検討会を実施

と き：令和4年10月20日(木)
と ころ：津和野町 町有林内



西部農林水産振興センター益田事務所

https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

隠岐

～林業教育～
隠岐水産高等学校

と き：令和4年10月19日(水)
と ころ：隠岐の島町東郷



隠岐支庁農林水産局

URL：https://blog.goo.ne.jp/f-oki_001

農林大

林業科1年生が飯南高校の
林業学習体験を指導

と き：令和4年9月13日(火)～9月14日(水)
と ころ：飯南町 演習林内



島根県立農林大学校

<https://www.shimane-forestry.jp/>

